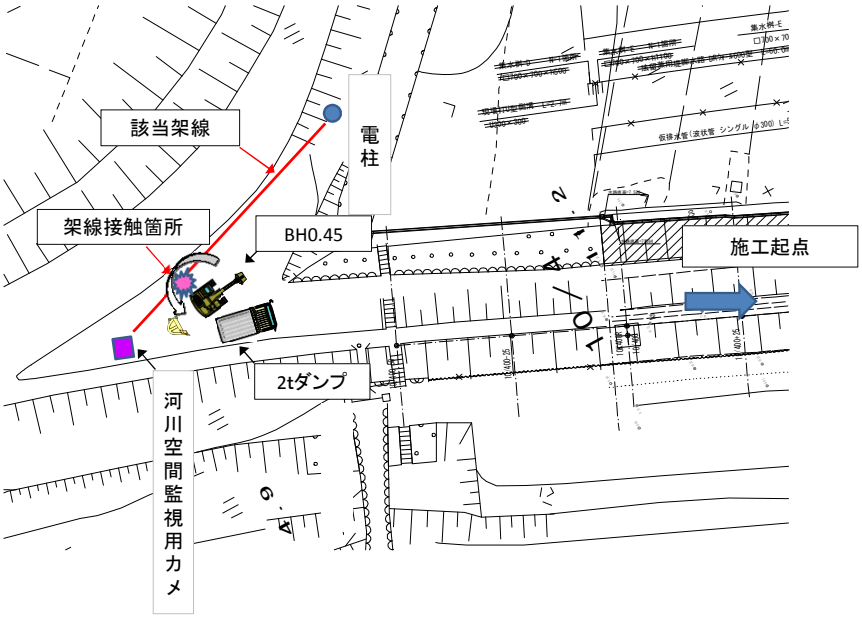
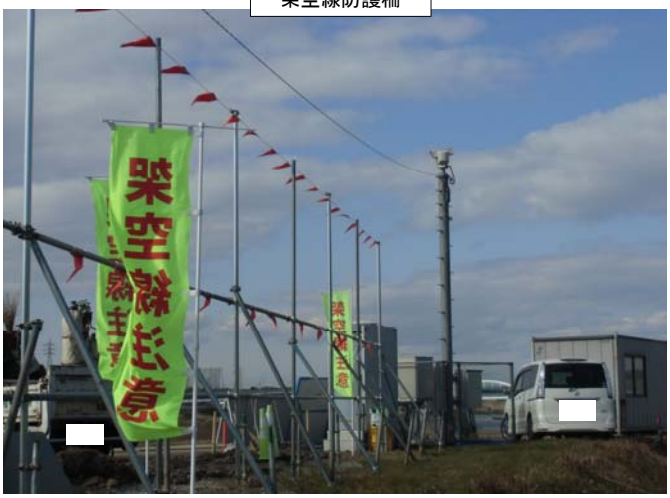
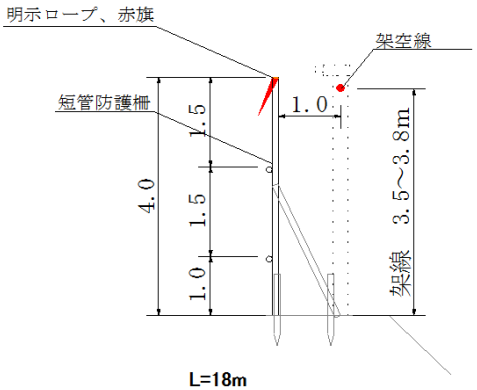
事故種類	一般事故	発生日時	平成27年1月16日13時30分		事故当事者	一次下請け
事故区分	架空線切断	年齢性別	58歳　男性	職種	重機運転手	
障害の程度	河川空間監視カメラ電力線が2時間45分間の切断（一般被害や業務への影響なし）					
事故概要	一次下請け業者のバックホウ（0.7m3級）のバケットを仮置き場から、他現場に移動させる為、BH0.45m3級にて2tダンプトラックへ積込みを行おうとしていたところ、架空線側へ旋回した為、バックホウのアームが電線に接触し、カメラの接合部で引っ張られて電線を切断した。					
事故原因等	①架空線の事前調査は実施していたが防護対策が未実施であった。 ②事故当日、当該施工箇所は作業を行っておらず、元請け職員の立会がなかった。 ③架空線を切断した作業員は、新規入場者教育を受けた者ではなかった。					
改善策等	・架空線については、安全対策を講じた現場から作業の着手を行う。 ・必ず合図者を配置して作業を行う。 ・作業を行う当日の現場環境を必ず作業員に周知させる。 ・作業においては元請けが立ち会う。					
類似工事（他工事）へ活用できる対策等	当該工事現場従事者以外の者が入場する場合（例えば2次製品を納入する者、リース品を納入、搬出する者など）、現場が「休止中」や「時間外」であっても必ず元請け責任者が立ち会い、作業に対する安全指導を行うよう指導する。					

事故状況図



改善策

架空線防護柵



断面図